

Overtura ku slávnosti 100. narodenia Fr. Faláčeho"

加藤登紀子 & 鎌田實ふくしま・うた語りスペシャル

福島×ベネズエラ音楽交流プロジェクト 帰国コンサート

後援 駐日ベネズエラ・ボリバル共和国大使館



【日時】

2012年8月18日(土)

16:00 開場 16:30 開演 18:30 終演予定

【場所】

津田ホール

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-18-24

最寄り駅 JR線 千駄ヶ谷駅(中央線各駅停車) 徒歩1分

地下鉄 都営大江戸線 国立競技場駅 A4出口 徒歩1分

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

もしくは周辺の有料駐車場をご利用ください。

【チケット料金】

1枚5,000円

※6歳未満は無料

当コンサートでの収益は全額「ピースボート福島の子どもプロジェクト」へのチャリティーとして使わせて顶きます。

主催 國際交流NGOピースボート 一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター

協力 トキコ・プランニング

【ご予約・チケットご購入方法】

お電話でのお申込み

(ピースボート災害ボランティアセンター内)
(コンサート問合せとお伝えください。)

TEL: 03-3363-7967
(10:00-19:00 土日祝定休)

インターネットでのお申込み

<http://pbv.or.jp/project/fukushima/2012concert.html>



申込みWebサイト
QRコード

注意事項

- ・原則として事前予約のみとなります。当日予約、受付は行っておりません。
- ・キャンセル、チケットの譲渡はご遠慮ください。
- ・ご予約頂いた皆様にはお一人に一枚ずつ「コンサートチケット」をお送りしています。

【プログラム】

16:00 開場 16:30 開演 18:30 終演予定

第一部

～FTVジュニアオーケストラとベネズエラ「エル・システム」の共演～

第二部

～加藤登紀子とNTT東日本東京吹奏楽団によるコンサート～

第三部

～加藤登紀子と鎌田實による「ふくしま・うた語り」～

～出演者全員によるフィナーレ～

出演

加藤登紀子 鎌田實

福島テレビ(FTV)ジュニアオーケストラ ベネズエラ青少年オーケストラ「エル・システム」
NTT東日本東京吹奏楽団

【FTVジュニアオーケストラ】

FTVジュニアオーケストラは、福島テレビ開局10周年記念行事の一つとして昭和49年1月20日に結成され、現在、地元福島市をはじめ郡山市など県内各地より小学4年生から高校3年までの約80名の児童生徒が所属しています。

毎週日曜日の練習にはたくさんの団員が、忙しい学校生活の合間にねって講師の先生方の熱心なご指導のもと練習に励んでいますが、昨年の東日本大震災により、練習場としていた福島テレビの本社ビルが大きなダメージを受け、約2ヶ月練習ができないといった危機も経験しました。

FTVジュニアオーケストラよりピースボート福島子どもプロジェクトに参加し、コンサートに出演するのは金管楽器4名と弦楽器3名と計7名の高校生と講師1名です。

【ベネズエラ青少年オーケストラ「エル・システム】

1975年、ベネズエラの首都カラカスにて、ホセ・アントニオ・アプレウ博士によって始められた音楽教育システムがあります。それを元に作られたベネズエラ青少年オーケストラは、システムの名をとり、「エル・システム」とも呼ばれるようになりました。社会問題であった貧困および青少年犯罪率増加に歯止めをかけ、国レベルでの音楽教育水準向上を実現してきました。音楽的観点においても、世界的評価を受けています。

現在では子どもたちの人格形成・人材教育、自立心の確立に一步進んだ役割を担っています。ベネズエラ青少年オーケストラより福島子どもプロジェクトに参加し、コンサートに出演するのは金管楽器4名と弦楽器3名と打楽器1名、計8名の若き音楽家です。

【NTT 東日本東京吹奏楽団】

1956年に「東京電気通信局吹奏楽団」として発足、首都圏に勤務するNTTおよびNTTグループ社員で構成され、勤務の傍ら週1~2回の練習を重ねています。定期演奏会、都市対抗野球の応援演奏、チャリティーコンサートや地域イベントへの参加により「音楽を通じた社会貢献活動」に積極的に取り組んでいます。吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストにも意欲的に参加し、これまでに職場部門の東京都代表として全日本吹奏楽コンクールに9回、全日本アンサンブルコンテストに11回の出場を果たしています。

加藤登紀子さんとの共演は今回で5回目となります。登紀子さんの世界観を壊さないよう精一杯演奏させていただきます。
指揮: 山田昌弘 楽団HP <http://www6.plala.or.jp/ntteast/>

【福島子どもプロジェクトとは】

東日本大震災で、自然災害に加え原発事故による被害を受けた福島県。

目に見えない放射線の危険を少しでも回避すべく、学校の休み期間中の保養を目的とした「福島子どもプロジェクト」は、子どもたちに新しい体験、刺激、可能性を与え、未来を背負う子どもたちの成長を促すことで、福島を支援することを目的としています。

去年は南相馬に暮らす49人の中学生が国際交流NGOピースボートの船旅に乗船し、アジア3ヶ国を巡るクルーズに参加しました。

今年も子どもたちに海外に飛び出し、音楽を通して世界に飛躍する機会を与えるための思いから、ピースボートの船旅にFTVジュニアオーケストラのメンバーと一緒に船旅を行いました。

福島の高校生たちは、エル・システムのロサンゼルス支部のミュージシャンと交流してから、メキシコにてコンサートを行いピースボートに乗船します。船内ではエル・システムの若者と一緒に船旅を過ごし、音楽交流プログラムやコンサートを行なながら、「日本×ベネズエラ音楽交流プロジェクト 帰国コンサート」に向けて一生懸命練習をかさねてきました。

<http://www.peaceboat.org/info/news/2012/120613.shtml>

【本プロジェクトに関するお問合せ】

ピースボート福島子どもプロジェクト 担当: 大村・片岡

TEL: 03-3363-7561 / FAX 03-3363-7562